

千寿の郷 かわら版

5月号

介護老人保健施設 千寿の郷

足立区柳原2-33-6

TEL 03-3870-4621

FAX 03-3870-5228

2010年5月10日120号

ホームページ⇒ <http://senjunosato.kenwa.or.jp/> ☆千寿の郷ブログ毎週更新中。

ホームページよりアクセスしてください！

端午の節句

今年は、寒暖の差が激しく体調管理に苦労する春となりました。最近になりようやく暖かい日が増えたように思えばもう五月ですね。五月と言えば「端午の節句」。

千寿の郷の入口にも兜や五月人形が飾られています。「端午の節句」は、男の子の立身出世を願うお祝いとされています。千寿の郷の利用者の皆様は、どんな子供時代を過ごしてきましたか？

今回は、2階に入所されている小林 國雄様と大澤 洋一様にお話を聞いてみました。

Q「端午の節句」は、どのように過ごしましたか？



小林様

『幼い頃は、あまり裕福ではありませんでした。特に、これといって何かをした記憶はないですが、友達と竹馬に乗ったり、山に入って山菜取りをしていつもと同じように過ごしていました。菖蒲湯に入り柏餅を食べたことを覚えています。近所の家には、こいのぼりや五月人形ありました。』



大澤様

『こいのぼりや五月人形は、親戚などから頂くもので、頂いた親戚たちを迎え、お料理をもてなすのが慣わしでした。昔は、そのような家もあり多くなく裕福な家の子供だけだった気がします。』

現在、小林様88歳、大澤様81歳、きっと同じような子供時代を過ごしてきたのだなあと感じました。

(事務 水野)



季節の言標と旧暦

満開の桜トンネル 春かすみ

通所利用 西岡道子様

こいのぼり 天までとけ かわのぼり

通所利用 鈴木三郎様

つれられて 花見きぶんの 大通り

通所利用 篠原はる様

うめに うぐいす ほーほけきよ

短期入所利用 太田雅啓様

鯉のぼり 君をみつめて 恋のぼる

ペンネーム 森のくま様

『和歌』

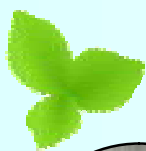
五月晴れ 薫の風に鯉のぼり

あこ 吾子も育ちて明日へつなぐ

ペンネーム 兎野みみ様

《5月の行事予定》

- 11日(火) 秀則会
- 12日(水) 映画会(通所)
- 14日(金) 仲良し会
- 19日(水) あめんぼサークル
- 22日(土) 香雪会
- 28日(金) フラワーアレンジメント
- 第1・3(金) 書道
- 毎週(月) 絵手紙
- 毎週(木) コーヒーサービス



千寿色彩



石井雄二
(理学療法士)

1階デイケアで働いています、理学療法士の石井です。今年の3月に柳原リハビリテーション病院から異動してきました。人見知りなところがあるので、異動当初はとても心配でしたが、職場の皆さんから声を掛けてもらい徐々に緊張がほぐれてきたところです。老人保健施設という場所で働く機会をいただき、介護の仕事というのは本当に利用者さんを思う気持ちがないととても大変なのではと感じていますが、千寿の郷は職員が皆、一生懸命で明るく、利用者さんに楽しんでもらおうと多くの行事を行っていることに驚きました。

今はまだ緊張しながら働いていますが、休日は6月で2歳になる愛娘に癒されています。娘と一緒に遊びに行くことが一番の幸せです。

ボランティア紹介 ~フラダンス~

今回ご紹介するのは**フラダンス**のみなさまです！

以前も来て下さっていたのですが、ここ数年は都合が合わず、踊りを拝見することができませんでした。そこで、久々にインタビューをさせていただきました！

『フラダンス歴は3年～10年。練習の回数は週一回、もしくは月一回。始めたきっかけは健康の為、音楽が好き、素敵な衣装が着られる事。』だそうです！

やはり常夏の島の踊りだけあって華やかで、ゆったりとした落ち着いた雰囲気を出してくださいます！

フラダンスのみなさんが来たときはハワイに行った気分を味わえるといつも大変好評！次回も楽しみです♪

(ケアワーカー 樋田)



ペンアート

利用者さんの力作！
春の作品が廊下や柱に飾ってあります♪

今月の作品



桜とチューリップ

子の曰わく、
学んで思わざれば則ち罔ぐらし。
思うて学ばざれば則ち殆あやうし。
論語『孔子』

『今月の格言』

晴耕雨読

5月に入り、桜が散り、青葉・若葉が目立つ季節となりました。

5月に入るまでは暖かい日があったり、寒い日があったり、気温の差が激しい日が続いておりました。皆さんは体調を崩してはいないでしょうか？これから楽しい行事が盛りだくさんです。楽しむ準備をしていきましょう。

(ケアワーカー 柳田)